

参考様式第 1 及び参考様式第 2 の別添 3
 漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 1	事業名	(32) 避難誘導施設整備事業						
事業概要									
<p>1. 事業名 避難誘導施設整備事業（富山避難路）</p> <p>2. 事業の目的 東日本大震災により、手樽地区は津波浸水被害を受けるとともに、地盤沈下により海水流入や雨水排水不良が日常化したことから、漁業集落防災機能強化事業により災害に強い漁業地域づくりを進めている。 本エリアは手樽地区の漁業集落の近傍の高台に位置する富山観音を含む地域であり、手樽地区の漁業集落の住民が参拝・墓参り等で日常的に訪れる場所となっている。又、松島湾を一望できる眺望から観光客も訪れるエリアとなっている。富山観音へ通じる現道は今次震災時に法面が崩壊し、一時的に住民が取り残されたため避難所までの安全な避難経路の確保が急務となっている。 以上のことから、本事業により災害時に漁業集落の住民等が避難所へ安全かつ円滑に避難させるため、本事業において避難路を整備する。</p> <p>3. 事業内容（平成 24 年度～平成 31 年度） 今次震災で法面が崩落した山間部の現道は、特別名勝松島の「特別保護地区」に指定されており、避難路整備による地形の改変が出来ない区域であるため、地形の改変が許可される今回整備のルートを選定した。事業内容は、以下のとおりである。</p> <p>【事業内容】 ○避難路の整備（全延長＝約604m）に伴う「調査測量・設計」及び「工事」 <内訳> A:現況利用区間（274.1m）：現道を活用し、避難誘導案内板、照明灯などを整備 B:山岳歩道区間（329.6m）：現況地形が20%以上の急勾配であり、階段、手摺及び避難誘導案内板、照明灯などを整備</p> <p>【基幹事業との関連性】 事業番号：C-5-1 事業名：漁業集落防災機能強化事業（手樽地区）</p> <p>富山観音を含む本エリアは手樽地区の漁業集落の住民が参拝・墓参り、健康増進の散歩ルート等で日常的に利用されており、今次震災の教訓から災害時における安全な避難経路の確保ができるように避難路を整備することで、漁業集落の防災機能の強化を図り、災害に強い漁業地域づくりに向けて基幹事業の効果を促進するものである。</p> <p>【事業年度】 平成 24 年度～平成 31 年度</p> <p>【事業費】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・調査設計費：</td> <td style="text-align: right;">4, 575 千円（平成24年度使途協議済）</td> </tr> <tr> <td>・工事費：</td> <td style="text-align: right;">150, 000 千円（平成30年度～平成31年度）</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">154, 575 千円</td> </tr> </table>				・調査設計費：	4, 575 千円（平成24年度使途協議済）	・工事費：	150, 000 千円（平成30年度～平成31年度）	計	154, 575 千円
・調査設計費：	4, 575 千円（平成24年度使途協議済）								
・工事費：	150, 000 千円（平成30年度～平成31年度）								
計	154, 575 千円								

避難誘導施設整備事業（富山避難路）位置図

